

3 月 28 日にミャンマーで大地震が発生しました。
その影響で、地震が起こらないバンコクも揺れました。
震度 1 程度だったらしいですが、高層の建物やクッション性のある鉄道などは結構揺れたみたいです。
ほとんど地震の経験がないタイの人達は大変驚いたそうです。

建設中のビルが崩壊したのは報道の通りですが、ほとんどのビルは無傷でした。
地震が起きた日は鉄道がストップ、バンコク市内は大渋滞だったみたいです。
4 月 1 日から訪タイしたのですが、生活や社会状態は元通り、いたって普通でした。
ただ、バンコク市内で見かけられる日本人観光客が少なかったみたいです。
憶測ですが、地震の影響で多くの日本人がタイへの渡航をキャンセルしたと思われる。

今回の訪タイの目的は、新しい指サックと医療用製品の作製テスト。
作製テストは研究室で、手作りで行います。
詳しい話は出来ませんが、新しい指サックの件は、日本の商社が関係している案件でした。
その日本の商社とは急遽 9 日にタイで打ち合わせをすることになりました。
2 日から試作を始めたので、打ち合わせまで約一週間。
なんとかその日まで試作品を作らなければならない状態になってしまいました。
新製品を一週間で作るなんて、普通では考えられません。
でも、アイデアはありました。

宿泊はアユタヤの安価なサービスアパートメント。
そして 3 日の午前 3 時頃に事件が起こります。
激しい腹痛で目が覚めます。
トイレに何回も駆け込み、○ンチは水状態。(ピーピースルーってな感じ)
熱も出始め、完全に食中毒状態。
前日の夕食はビール、炒飯、ネギ焼、だったのですが・・・。

朝になるまでじっと我慢の大五郎。
治りそうもないので、近くの病院へ。
幸いにもその病院には日本語が通じるスタッフがいて助かりました。

診察してくれたのはベテランらしい女医さん。
お腹を3か所くらい押され、「痛くありませんか〜」の問診。
「痛くありません」と答えると、
「食中毒ですね〜。お薬出しておきますね〜。」
診察はほんの1〜2分、手慣れたものです。
皆さんも海外では食中毒にご注意ください。

その日は仕事にならず、アパートで一日中療養しました。
お薬のお蔭で何とか一日で8割がた回復。
翌日から新製品の試作を再開できましたが、貴重な時間が一日減りました。
そして8日の夕刻、何とか新製品の試作品が出来上がりました。

9日、いよいよ日本の商社との打ち合わせ。
出来上がった試作品が良いかどうかは、お客さ様である商社が決めます。
恐る恐る試作品を商社の方々に手渡します。
「即席で作ったのですが、いかがでしょう？」
「・・・、なかなかいい感じですね、良いですよ、これ。」
心の中でガッツポーズ！

新指サックは、残念ながら既存の指サック生産機では生産できません。
デザインの違う生産機を、これから新たに設計する必要があります。
新生産機が出来上がるまで、これから一年くらいかかるかもしれません。
なかなか大きなプロジェクトです。

この試作の指サック、機械で生産できれば業界初（＝世界初）の製品になります。
この指サックは産業用、一般の市場には出回りません。
残念ながら皆さんが手にすることはないと思います。（残念！）

話が長くなりますので、今回はこの辺で。